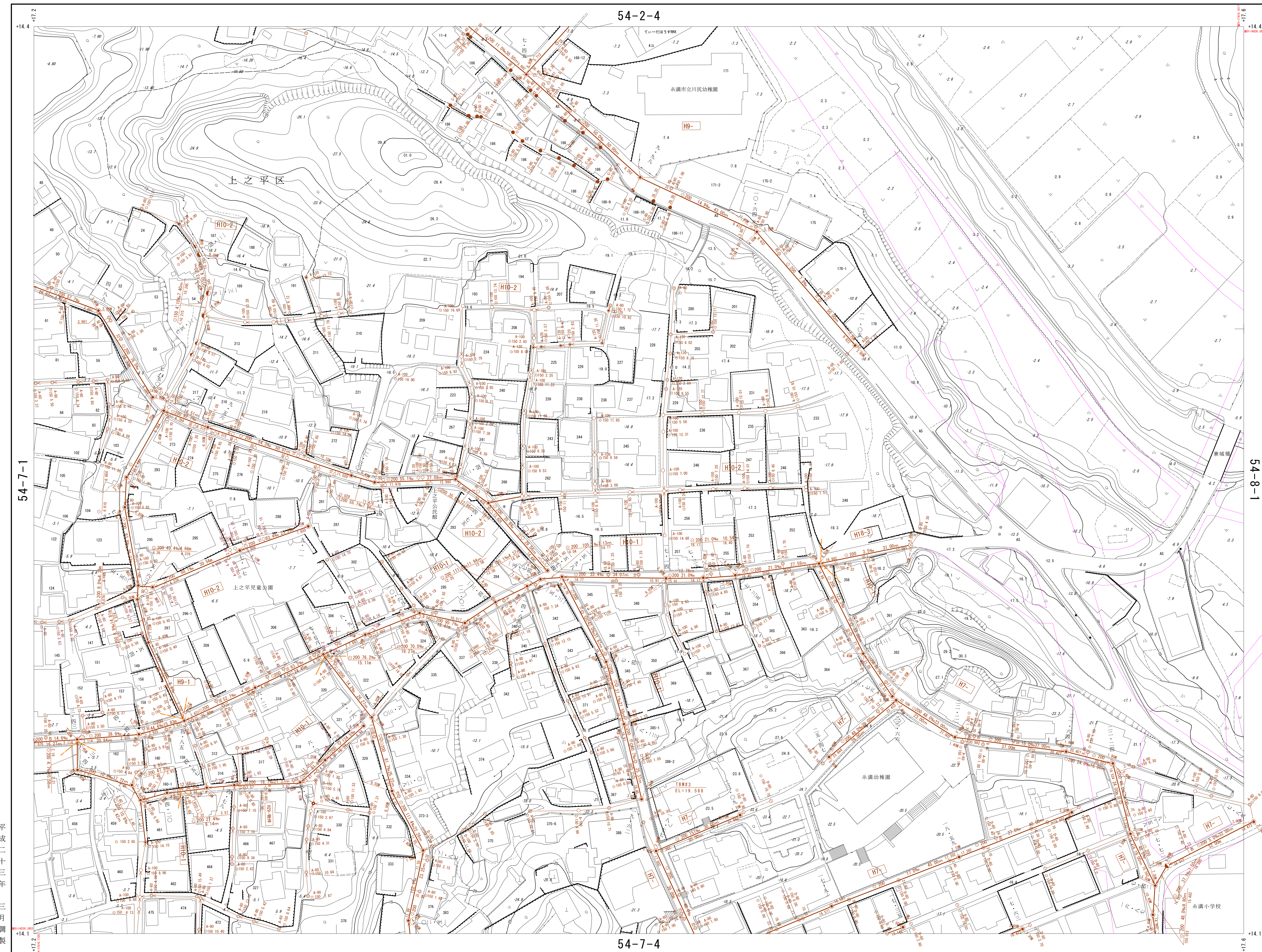


XV-JE 54-7-2

糸満市公共下水道台帳施設平面図（污水）

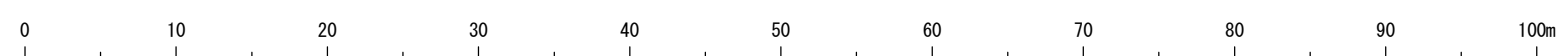


平成二十三年三月調製
平成二十七年十一月調製
平成三十〇年十二月調製

昭和 年測量

1. 撮 影 年 月
2. 現地調査 年 月
3. 測 図 年 月
4. 町丁界については法務局備えつけの地図を参考にして記入したものである。

1 : 5 0 0



座標系は昭和 年建設省告示第 号の規定
による第Ⅳ座標系
投影は横メルカトル図法
図郭に表示してある座標値はキロメートル単位
方眼は0.1キロメートル間隔
高さの基準は那覇港の平均海面
等高線間隔は1メートル

号の規定

この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、
院所管の測量標及び測量成果を使用して調製した
のである。（経緯度） 昭 24 年 10 月 25 日

計画機関 糸満市建設部都市計画課
作業機関 (株)与那嶺測量設計

JE 54-7-2

概 見 図
JE 54-7-2

1	2
3	4

磁北	真北	座標北
000°	000°	000°

三

[illegible]

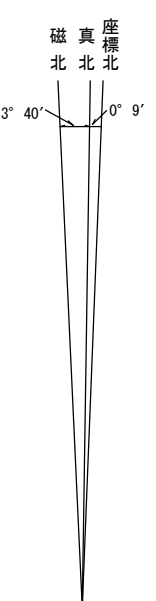
	記 号	内 容
管 渠		幹 線 管 渠
		枝 線 管 渠
		流 下 始 点
人		取 付 管
		○ 0号マンホール
		● 1号マンホール
		○ 2号マンホール
		○ 3号マンホール
孔		4号マンホール
		特1号マンホール
		特殊600mmマンホール
		特 殊 管 付
		小口径マンホール
汚		A- 80 口径50cm 内径50cm
		A-100 口径50cm 内径50cm
		A-120 口径50cm 内径50cm
		A-140 口径50cm 内径50cm
		B-120 口径50cm 内径70cm
水		B-140 口径50cm 内径70cm
		B-160 口径50cm 内径70cm
		B-180 口径50cm 内径70cm
		C-160 口径70cm 内径70cm
		C-180 口径70cm 内径70cm
樹		C-200 口径70cm 内径70cm
		C-220 口径70cm 内径70cm
		C-240 口径70cm 内径70cm
		D 口径150cm 内径150cm

XV-JE 54-7-3

糸満市公共下水道台帳施設平面図（污水）

概 見 図
JE 54-7-3

1	2
3	4



記号

[illegible]

	記号	内 容
管	←	幹 線 管 渠
渠	→	枝 線 管 渠
10m	○	流 下 始 点
	—	取 付 管
	●	0号マンホール
人	●	1号マンホール
	●	2号マンホール
	①	3号マンホール
	④	4号マンホール
孔	□	特1号マンホール
	■	特殊600mmマンホール
	□	特 別 マ ン ホ ー ル
	⊗	小口径マンホール
	⊗	A-80 径500m 内径300m
汚	⊗	A-100 径500m 内径300m
	⊗	A-120 径500m 内径300m
	⊗	A-140 径500m 内径300m
	⊗	B-140 径500m 内径300m
	⊗	B-160 径500m 内径300m
	⊗	B-180 径500m 内径300m
水	⊗	C-160 径500m 内径300m
	⊗	C-180 径500m 内径300m
	⊗	C-200 径500m 内径300m
	⊗	C-220 径500m 内径300m
樹	⊗	C-240 径500m 内径300m
	⊗	D 径500m 内径150m
	⊗	D 径500m 内径150m

JE 54-7-3

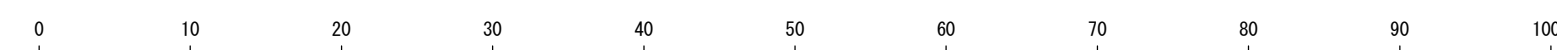
平成二三年三月調製
令和三年三月調製
令和六年三月調製

昭和 年測

1. 撮 影 年 月
2. 現地調査 年 月
3. 測 図 年 月
4. 町丁界については法務局備えつけの地図を参考にして記入したものである。

$$54 - 12 - 1$$

1 : 5 0 0



座標系は昭和 年建設省告示第 号の
による第Ⅳ座標系
投影は横メルカトル図法
図郭に表示してある座標値はキロメートル単位
方眼は0.1キロメートル間隔
高さの基準は那覇港の平均海面
等高線間隔は1メートル

この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、同院所管の測量標及び測量成果を使用して調製したものである。（国調製図）

計画機関 糸満市建設部都市計画課
作業機関 (株)与那嶺測量設計

XV-JE 54-7-4

糸満市公共下水道台帳施設平面図（污水）

17.6

JE 54-7-4

1	2
3	4

磁 真 座
北 北 北
3° 40' 0' 5'

記 号

△ 12.12 国家三角点
 □ 12.123 国家水準点
 ● 多角本点および
 標石を有する図根
 点等
 ・ 12.12 実測標高点
 ・ 12.1 図化標測定に

[illegible]

	記 号	内 容
管	←	幹 線 管 渠
	→	枝 線 管 渠
渠	○	流 下 始 点
	—	取 付 管
	●	0号マンホール
	○	1号マンホール
人	○	2号マンホール
	①	3号マンホール
	④	4号マンホール
	⑩	特1号マンホール
	Ⓜ	特殊600mmマンホール
孔	Ⓜ	特殊マンホール
	⊗	小口径マンホール
	—	A-80 内径50mm 内径70mm
	—	A-100 内径50mm 内径70mm
	—	A-120 内径50mm 内径70mm
汚	—	A-140 内径50mm 内径70mm
	—	B-120 内径50mm 内径70mm
	—	B-140 内径50mm 内径70mm
水	—	B-160 内径50mm 内径70mm
	—	B-180 内径50mm 内径70mm
	—	C-160 内径70mm 内径70mm
	—	C-180 内径70mm 内径70mm
樹	—	C-200 内径70mm 内径70mm
	—	C-220 内径70mm 内径70mm
	—	C-240 内径70mm 内径70mm
	—	D 内径150mm

JE 54-7-4

JE 54-7-4

平成
二五
年三
月調
製

年測量

1. 撮 影 年 月
2. 現地調査 年 月
3. 測 図 年 月
4. 町丁界については法務局備え付けの地図を参考にして記入したものである。

1 : 5 0 0

座標系は昭和 年建設省告示第 号の規定
による第Ⅳ座標系
投影は横メルカトル図法
図郭に表示してある座標値はキロメートル単位
方眼は0.1キロメートル間隔
高さの基準は那覇港の平均海面
等高線間隔は1メートル

この地図は、建設省国土地理院長の承認を得

計画機関 糸満市建設部都市計画課
作業機関 (株)与那嶺測量設計

JE 54-7-4